

# 環境教育「まず、今できることから」

## 歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会  
 編集者：代表幹事 高橋 賢一  
 連絡先：市民活動支援センター  
 尾張旭市炭川町三丁目5番地7  
 (炭川福祉センター内)  
 TEL0561-51-2878



所在地湯浅町湯浅深専寺山門前。

大地震津なみ心え之  
 記碑。



南紀田辺わかべす熊野灘津波無防堤完全を備えし。

この子の  
 い守りた  
 笑顔  
 地震から

喜永七〇八五四)年六月十四日深夜三時頃大きな地震が起こり翌日の十五日まで三十一二度揺れそれから小さな地震が毎日のように続いた。六月二十五日頃になぞやうやく地震も静まり人々の心も落ち着いて、ところが翌日の五月午後四時頃昨日よりさらに強い地震が起こり南西の浜が海鳴りが三四度傾きえたかと思つて見ている間に海面が山のまうに盛り上がり津波といふまもなく高波が打ち上げ北川(山田川)南川(公川)原へ大木大石を巻き上げ家蔵、船などを粉々に碎いた。その高波が押し寄せ来る勢いは恐ろしいなどという言葉ではとても言い表せないものであった。



潮の散集で一巡り

このあたりは磯釣りや潮干狩りに最適なスポットです。また、川と海に渡る松林が続く肩を泳ぐには、風を揺る美しい遠く、海が見渡せる。朝の散歩には絶好のスポット。  
 日本のおおきく上り下り運動(自然保護運動)の先駆けとして知られる天神崎では、自然の造り上げた天然の景観が今なおきれいに残っています。

▼天神崎を朝のベンチから撮る。



2012.05.08



2012.05.08